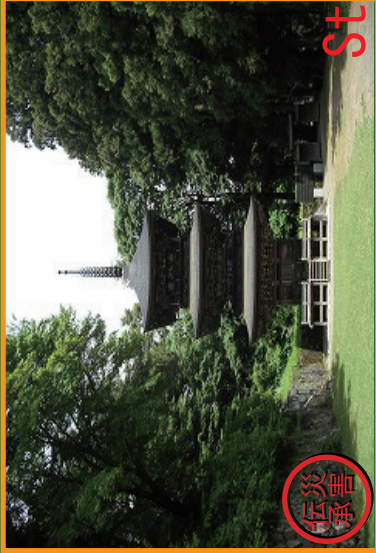


Vd/Va



真楽寺

FS



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県北佐久郡御代田町塩野 142

緯度・経度：北緯 36 度 20 分 29.2 秒

東経 138 度 29 分 8.3 秒

伝承形式：社寺

種類 / 要因：火山災害 / 火山活動

災害発生：1108 年(天仁元年)、1783 年(天明 3 年)

建立時期：伝承では 6 世紀

指定等：町指定文化財、

長野県県宝（三重塔）

周辺地形：山地・丘陵



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

真楽寺は、聖徳太子の父である用明天皇が、浅間山の噴火を鎮めるため、6 世紀に建立したと伝えられています。平安時代 1108 年(天仁元年)や江戸時代 1783 年(天明 3 年)の浅間山大噴火による火山災害をくぐり抜け今に至っています。

周辺案内

真楽寺境内の大沼の池から始まる甲賀三郎龍伝説に基づく龍神まつりは、御代田町の夏の一大イベントとして定着しています。境内には厄除観音・三重の塔・子育て地藏があり、また、「むすぶよりはや歯にしみる清水かな」と刻まれた芭蕉句碑や樹齢千年余の神台杉など歴史に触れることができます。